

令和6年11月7日

教職員各位

研究担当副学長 重田 育照  
附属図書館長 西尾 チヅル

令和6年度「オープンアクセス加速化事業」による APC 支援の対象拡大について(通知)

令和6年8月1日付で通知いたしました「論文掲載公開料(APC)」の支援につきまして、対象者を拡大することになりました。改めて下記のとおり支援内容をお知らせいたしますので、ぜひご利用ください(赤字が改訂箇所です)。

なお、すでに支払いを済ませ、会計手続きが完了しているものでも、下記の条件を満たしていれば支援が可能です。別紙の申請方法をご参照の上、申請ください。

#### 記

1. 対象者: **本学所属の教職員**(統一認証 ID を持つ者に限る)  
※今回の拡大により、**研究員、病院講師等も対象となります**。
2. 対象論文: 下記の要件をすべて満たす論文
  - ① 責任著者であること ※本学を所属として出版していること
  - ② フル OA 誌またはハイブリッド OA 誌にて OA 出版すること
  - ③ 査読付きであること※過去に学術誌に掲載された論文を、オープンアクセス化するための APC は対象外です。
3. 対象出版社: 特に制限なし  
※いわゆるハゲタカジャーナルに投稿しないよう留意のこと
4. 対象期間: 令和6年7月22日(交付決定日)～令和7年2月末(ただし予算がなくなり次第終了)  
※請求書の日付(私金立替の場合は立替日)が上記期間のものが対象となります。  
※すでに別予算で支払い手続き済のものも対象となります。
5. 支援制限: 1人1論文に限る
6. 支援金額: 100万円未満(100万円以上となる場合は、差額を負担いただきます)  
※160万円以上となるが見込まれる場合は、予め契約課へ連絡してください。
7. 支援方法: 先着順
8. 申請方法: u-Rad(筑波大学公募支援システム) により申請(詳細は別紙【申請方法】参照)

【本件問合せ先】学術情報部情報企画課電子リソース担当  
E-mail [apc-support@tulips.tsukuba.ac.jp](mailto:apc-support@tulips.tsukuba.ac.jp) TEL 029-853-2379

## 【申請方法】

- ・対象期間に APC の支払が発生したものが支援対象となります。
- ・160 万円以上となることが見込まれる場合は、予め契約課へ連絡してください。
- ・論文のアクセプト後、出版社から APC 支払の案内がありましたら、法人カード払いまたは、請求書払いを選択してください。支払方法により、下記の必要書類を揃えた上で、u-Rad(筑波大学 公募支援システム)から申請してください。

申請用 URL <https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/u-rad>

申請種類 令和 6 年度「オープンアクセス加速化事業」による APC 支援

※なお、予算に限りがあることや、対象となるものには条件があることから、当事業補助金より支援できない場合もあります。代替予算(運営費・科研費・その他外部資金など)をできるだけ確保した上で申請してください。代替予算がなく、本件が対象外となった場合には、その APC は個人負担(いわゆる自腹)となります。

## 【必要書類】

支払方法	必要書類
法人カード	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求書等</li> <li>・支払い済であることがわかる書類 (paid 等の記載) (請求書等に記載の場合は不要)</li> <li>・論文の一部の写し</li> <li>・法人カード利用明細(週次。本部から届き次第提出)</li> <li>・法人カード利用報告書(月次。本部から届き次第提出)</li> </ul>
請求書払い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求書(支払い手続きせずそのままお送りください)</li> <li>・論文の一部の写し</li> <li>・外国送金依頼書(外国送金の場合)※本学の外国送金は月 1 回第 3 金曜日のみですので、対応できる(支払い期限に間に合う)もののみとしてください。また、外国送金について振込不能等が生じたときは、申請者にて対応願います。</li> </ul>
私金立替 (上記の支払方法が いずれもできない場 合に限る)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私金立替払請求書・兼補助簿</li> <li>・領収書(レシート等の支払ったことが分かる書類)</li> <li>・外貨での支払いの場合は、クレジットカード利用明細</li> <li>・適格請求書(レシートなど支払ったことが分かる書類が適格請求書となる場合は兼ねることができる)</li> <li>・論文の一部の写し</li> </ul>
すでに別予算で会計 手続きが完了してい る場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支払書類一式(u-Rad は添付資料なしで申請してください。書類は、担当事務から債務計上票および添付書類すべての原本を入手の上、学内メールで学術情報部情報企画課電子リソース担当へお送りください。なお、採否の判断は書類到着後となります。)</li> </ul>

※購入依頼書/経費精算申請書は、学術情報部で作成しますので、各人での入力は不要です。

※本事業案内サイト

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/tsukuba-only/denshitekisiryu/apcsupport.html> (学内限定)

## 【注意事項】

- 申請を受け、当方で書類等が揃っているのを確認し手続きが完了した順に補助します。予算がなくなり次第終了します。
- 論文をオープンアクセスにするための支援です。オープンアクセスではない論文投稿に係る経費は支援の対象となりません。また、翻訳、英文校正等、掲載料以外のものについても支援の対象ではありません。支援対象となるかどうか迷う場合はお問い合わせください。

- 下記の電子ジャーナルパッケージについては、2025年1月または4月から転換契約(ジャーナル購読に加え一定枠のOA投稿を可能とする契約)に移行する予定です。
- 転換契約の対象となる雑誌に論文を投稿した場合は、論文のアクセプト後の支払い手続きの際、転換契約によるOA出版対象である旨の案内が出ますので、出版社サイトでの案内に従って進めていただくこととなります。詳細は後日お知らせいたします。

<転換契約対象パッケージ>

2025年1月から

- Cambridge University Press
- Oxford University Press
- SpringerLink (SpringerNature)
- Wiley Online Library (Wiley)

※2025年1-3月に支払いをする論文のAPCは補助金により全額免除となります。

※2025年4月以降については、APCの一部を負担いただきます。詳細は後日お知らせします。

2025年4月から

- ScienceDirect (Elsevier)

※APCの一部を負担いただきます。詳細は後日お知らせします。